

手術室向け映像
情報ネットワーク
ソリューション



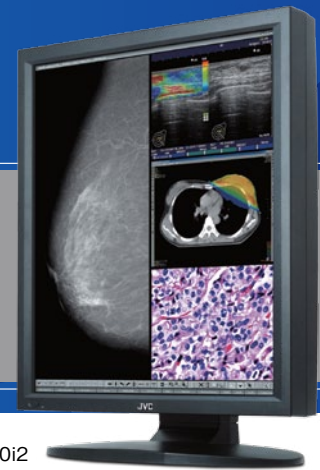
i3シリーズ (CL-S200/CL-S300)

JVCケンウッド

<http://www.jvckenwood.com>

theme **信頼の技術と光る個性で
新たな医療の形を提案**

- [主な展示製品]
- 医用画像表示モニター
「i3シリーズ (CL-S200/CL-S300)」
 - マンモグラフィ画像表示用モニター
「MS55i2plus」
「CCL550i2」
 - モニター品質管理ソフトウェア
「QA Medivisor Agent LE」
 - 手術室向け映像情報ネットワーク
ソリューション
 - デジタルワイヤレスインターカムシステム



CCL550i2

今年のブースでは、実際の読影室や診察室を模した環境を構築し、さまざまな医用画像表示モニターを展示。また、先進のモニター技術・画像／映像処理技術・カメラ技術を融合した手術室向け映像情報ネットワークソリューションを通して、JVCケンウッドが提案する医療施設向けトータルソリューションを紹介する。

◆ 医用画像表示モニター 「i3 シリーズ」

「i3シリーズ」は昨秋発売した医用画像表示モニター。モノクロ撮影画像の忠実な再現と、カラー画像を含めたマルチモダリティ診断環境構築の両立を実現。省スペース化およびモダリティ機器との調和を図った新デザインと進

化した独自機能により、読影作業の効率化をサポートする。今年、マンモグラフィ画像表示対応の5メガピクセルカラー医用画像表示モニターを、新たに参考展示する。

同モニターは、カラーフロントセンサーと新精度管理ソフトウェア (QA Medivisor Agent LE) により、輝度／階調／色度の簡易校正が可能で、経年変化に影響されことなく高精度にモノクロ画像を再現。また、混在するモノクロとカラー画像をピクセル単位で自動識別し、各々の画像に最適な階調でリアルタイムに表示する独自開発のダイナミックガンマ機能を搭載。読影作業の効率化を支援する。

デザイン面においては、画面の見やすさに配慮し、正面から見える部分を

黒で統一。フロントキーやLEDインジケータの配置にもこだわり、医師が読影に集中できるようにするために細部にまで工夫が施されている。

手術室向け映像情報 ネットワークソリューション

『清潔・安全・柔軟』をコンセプトに、手術室内におけるワークフローの円滑化を支援するソリューションを提案。ブースでは、多様な手術室のスタイルに適應するフルフラット大型モニターに術野／術場映像、生体情報、各種モダリティ画像などを表示し、手術で必要となる情報の一元管理を実現するソリューションを紹介する。